

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職任期制職員 公募
「募集要項」

1.	役職及び人数	特任助教 1名
2.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系
3.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
4.	採用予定日	2023年5月1日以降なるべく早い時期
5.	雇用形態	常勤
6.	雇用期間	同一会計年度内とし、期間の更新は、当初採用日から起算して5年を限度とする。
7.	職務内容	宇宙物理に関する学術研究をはじめとする宇宙物理学研究系に係る研究業務
8.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、宇宙物理学分野においては「宇宙の物質と時空の起源」および「宇宙における生命の可能性」を理解することを目的とし X 線から赤外線、電波まで多波長にまたがる観測手法を用いた科学衛星計画を推進しています。また、具体的な長期的展望に基づいて、将来の宇宙科学ミッションのための中核技術についての開発研究を行っています。</p> <p>本公募では、宇宙科学研究所において宇宙物理学ミッションの開発研究に従事するテニュアトラック特任助教1名を求めます。とくに、光学宇宙望遠鏡システム・観測装置システムの開発研究に従事し、これを用いた天文学・宇宙物理学研究を発展させると共に、将来の高度な光学技術をとまなう宇宙物理観測・実験の推進にも寄与できる人材を求めるものです。</p> <p>採用する特任助教には、テニュアトラック期間において、宇宙科学研究所が組織的に進めるミッション開発研究に参加し、自身の開発研究としての目標をさだめてそれを実践することを求めるとともに、衛星開発プロジェクト計画推進への寄与を求めます。とくに、本公募においては、当面の主要な活動として、近赤外線位置天文学および太陽系外惑星観測研究のために宇宙科学研究所がすすめる「JASMINE 計画」に参画し、その光学望遠鏡および観測装置システムの開発研究をすすめることを求めます。</p>

		<p>テニユア付与後には、飛翔体を用いた宇宙物理学を積極的に推進し、とくに光学望遠鏡や光学制御を用いる宇宙科学ミッションなどへの中核的な寄与を期待します。</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また、必要に応じて、関連企業などと連携した共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する特任助教は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 科学衛星計画の推進に寄与する高い意欲を持つこと。 ● 宇宙物理学における観測機器の開発研究における実績を有すること。 ● 宇宙物理学に寄与する科学成果の創出に実績を有すること。 ● 大学院学生を教育・指導またはその補佐を行う能力を有すること。
9.	目標設定	<p>テニユアが付与された後は准教授に相応しい活動を展開すること、すなわち、一定のリーダーシップを発揮して宇宙科学研究所で活動し、学術コミュニティにヴィジョンを提示し、それを共有するグループを形成する、ということが求められます。このことを踏まえ、以下のテニユア付与審査の観点に沿った目標を自ら設定して頂きます。</p> <p>(1) プロジェクトに関連した活動において任務を遂行する上で、専門性を生かすことにより主要メンバーとしての資質を示し、そこにおいてプロジェクト上重要と思われる成果を挙げたか。宇宙科学・探査ミッションのプロジェクト・エンジニア、プロジェクト・サイエンティスト等、中心的メンバーの有力候補と認められる活躍をしたか。</p> <p>(2) プロジェクト活動と同時に、それに関連したものも含む研究成果の創出をバランスよく行ったか。その研究成果は、国内外の当該学術分野において評価されるに至ったか、あるいは、その将来性が認められるか。</p>

		<p>(3) 大学院生等の若手研究者や若手プロジェクト構成員に対してリーダーシップを発揮し、プロジェクトの円滑な進行や研究の発展へと繋がる指導あるいはその補助を行ったか。</p> <p>(4) 特任助教としてプロジェクトに従事しつつ研究を推進した経験を踏まえて、宇宙科学のいずれかの分野において将来を展望するヴィジョンを獲得したか。当該学術コミュニティに対し、そのヴィジョンを提示しそれを共有するグループを形成するに至ったか、あるいは、その将来性は高いか。</p>
10.	中間審査・テニ ュア付与審査	<p>(1) 特任助教は採用後、自ら設定した目標を研究総主幹、宇宙科学プログラムディレクタ、関連するプロジェクトチームのプロジェクトマネージャ及び所属研究系主幹と応募時に提出した書類内容に立脚して相談し、5年以内のテニユア付与を目指す研究計画を詳細化する。</p> <p>(2) 当初採用日から起算して2年目を目途に中間審査を行い、研究計画の進捗状況を確認する。</p> <p>(3) 中間審査後雇用終了時まで最大2回のテニユア付与審査を行い、宇宙科学運営協議会において設定目標が達成されたと判断された場合は、任期なし准教授として採用される。業績が優れる場合は中間審査と同時に早期テニユア付与審査を行うことがある。</p> <p>(4) 中間審査及びテニユア付与審査は、宇宙科学研究所に所属しない関連分野有識者も加えた委員会により行う。</p>
11.	研究支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミッション実現を通じてコミュニティにおけるリーダーシップを獲得するという目標達成に向けて所内委員会が適宜助言を行います。 ・ 旅費、研究経費を含む研究費100万円が毎年度支給されます。
12.	給与	能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
13.	勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・ 勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、午後0時15分から午後1時までとする。(ただし、裁量労働制の適用を受ける場合には、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする。) ・ 業務の都合により、所定労働時間外勤務を命じることがある。
14.	休日	完全週休2日制(日曜日、土曜日)、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)、その他機構が必要と認めた場合に定める日等
15.	休暇	年次有給休暇特別休暇(分べん、忌引き、結婚、ワークライフバランス(WLB))、子の看護休暇、介護休暇、育児休業等

16.	社会保険	各種社会保険完備（健康保険，厚生年金保険等）
17.	応募資格	(1) 博士号を有すること（取得見込みの者を含む）。 (2) 採用時点で学位取得時点から原則 8 年以内又は採用日において学位取得見込みであること。ただし、「学位取得時点から原則 8 年以内」については，学位取得後に取得した産前・産後の休暇及び育児休業その他特別の事情にある期間は，除外して扱う。
18.	提出書類	(1) 履歴書 (2) 研究歴及びその概要 (3) 論文リスト（DOI を記載のこと） (4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別，金額，研究代表/分担を明記すること） (5) 設定目標（「9. 目標設定」に基づくこと） (6) 本人について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属，連絡先（電話番号，電子メールアドレス） (7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学術誌に掲載されたものに限る。） ※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ，提出すること。 (8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は，「19. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。
19.	提出方法	【アップロード先】 https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1658797802 ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類 (2) ~ (5) は一つの PDF にまとめること。 ・ 郵送又は持参での提出は，原則として受理できません。
20.	応募締切	2022 年 10 月 21 日正午（日本時間） 必着 ※Web 入力及び全ての必要書類提出についての締切です。
21.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系研究主幹 山田亨教授 Email: yamada.toru[at]jaxa.jp ただし，「19. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
22.	その他	<ul style="list-style-type: none"> 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。 提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用い

		<p>たしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。</p> <ul style="list-style-type: none">• 選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
--	--	---